

令和5年度 前期技能検定 実技試験 「金属プレス加工」 報告

一般社団法人大阪金属プレス工業会では、職業能力開発促進法に基づく国家検定制度である「金属プレス加工」について、大阪府職業能力開発協会から委嘱を受けて実技試験を実施するとともに、合格に向けての支援を続けています。

特に今年度は「技能検定特別委員会」を設置して会員企業の合格率の向上を目指して講習会を企画実施してきました。実技試験の様子をご報告するとともに、先日合格発表が行われましたので結果をご報告いたします。

＜実技試験（製作等作業試験）＞

日 時：8月25日（金）～30日（水）

会 場：大阪府立東大阪高等職業技術専門校

受検者：1級18名、2級40名（合計58名）

例年この時期は猛暑で、空調設備がない会場の為受検者、関係者共に汗だく状態になりながら5日間にわたって実技試験を実施いたしました。

実技試験には多くの方のご協力が必要です。プレス機はメーカー（アマダ製）から検定用に

6台をお借りします。アマダ様から10名ほどが来られて設置、配線、調整まで行って頂きます。金型・作業台・工具・備品などは夏山金属工業様に保管して頂いて、同日に運搬して頂いております。それ以外に暑さ対策としてスポットクーラーを6台レンタルしております。1日目は大物を定位置に設置するまでを行ない、翌日の午前中に金型や工具類を準備して検定が出来る状態まで1日半をかけて会場の設営をしております。

実技試験を審査・採点する検定委員と検定委員を補佐する補佐員は多くの方にご協力頂いております。検定委員はのべ18名、補佐員はのべ31名の方にご協力を頂きました。



プレス機 6台の搬入、設置風景



検定委員と補佐員の朝礼風景

技能検定の様子（動画）は
こちらから見る事が出来ます →→→





開始前 受検者へ注意事項などの説明



開始前 受検者へプレス機の操作説明



実技試験の風景 (開始直後)



検定委員が採点の協議をしています

<合格発表>

9月29日(金)合格発表があり、金属プレス加工技能士は1級が11名、2級が14名 誕生しました。学科・実技のいずれか一方のみ合格された方も発表されています。学科試験には合格され、実技試験が不合格の方が多数おられます。毎年、実技試験が難関となっております。

1級の合格率は昨年より大幅に上がりました。(25%→61%) 2級の合格率は逆に昨年より下がりました。(43%→33%) 会員と非会員を比較するとほぼ互角という結果でした。今年は会員に対して実技講習会を充実させました。講習会の参加者は1級が2名とも合格でした。(100%) 2級は半数が合格(50%)という結果でした。2級の全体合格率は33%でしたので、参加された方は合格率がUPしています。

<下表は当工業会が担当しました実技試験のみの合否結果です。(技能士合格者数とは一致しません。)>

	会 員			非 会 員			合 計		
	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率
1 級	2	2	100%	16	9	56.3%	18	11	61.1%
2 級	15	5	33.3%	25	8	32.0%	40	13	32.5%
合計	17	7	41.2%	41	17	41.5%	58	24	41.4%

(次ページに、更に詳しく合格率の推移などを掲載致します)